

国立病院機構の理念

私たち国立病院機構は

国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のために

たゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに

患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供し

質の高い臨床研究、教育研修の推進につとめます

[独立行政法人 国立病院機構]



詳しくは P27 「全国140の病院ネットワーク」参照



全国140の病院ネットワークとしての誇りを胸に、 地域医療を支えるセーフティネットへ

理事長挨拶

平素より国立病院機構の運営にご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当機構は地域と皆さまの信頼のもと、医療関係者や自治体とも連携を取りながら、医療を通じて地域の皆さまの安全と安心に貢献できるよう、務めてまいりました。

国立病院機構は5年ごとに策定する中期計画に基づいて運営しており、第4期中期計画期間(令和元年度～5年度)を「変革期」と位置付けていますが、これも2023(令和5)年度が最終年度となります。

今後は、社会の次の節目と考えられる2040年を見通し、当機構が進むべき方向の基本的な理念として、

- ① 地域等の患者、住民が必要とする医療を安定的かつ継続的に提供すること
- ② 全ての職員にとって安全、安心に働ける職場であること
- ③ 災害時等の危機管理に強い組織であること

を定め、これまで同様、様々な取組を行ってまいります。

診療事業では、従来から行っている一般医療とともに、新型コロナウイルス感染症対応において、発生初期段階から国の要請等を踏まえて感染患者の受入に積極的に取り組んでまいりました。さらに、自治体からの要請等を受け、クラスターが発生した当機構以外の病院や老人保健施設、臨時医療施設、軽症者等のための宿泊療養施設、ワクチン接種会場等に医師・看護師・DMAT事務局の職員等を派遣し、感染拡大防止のための取組に貢献してまいりました。

また、当機構の重要な使命である筋ジストロフィーなどの神経・筋難病、重症心身障害、結核、精神疾患及びエイズなどに対する医療、いわゆるセーフティネット系医療の提供でも、コロナ禍においても安心・安全な医療を提供し、継続的に地域医療に貢献してまいりました。

このほか、DMAT事務局(厚生労働省からの受託事業)では、国内の大規模災害や多傷病者が発生した事故等の対応に備えたDMAT隊員の養成・研修はもとより、トルコ地震やロシアのウクライナ侵攻によるモルドバでの難民支援でも、各国から派遣される国際医療チームの派遣先の調整や活動支援を行う等、国内外の災害医療体制の構築に貢献してまいりました。

臨床研究事業では、140病院からなるネットワークを活用し、治験、分野横断的な臨床研究、多施設共同研究等に積極的に取り組み、得られた成果を英語論文や学会発表を通じ、国内外に広く情報発信しています。



独立行政法人国立病院機構
理事長 楠岡英雄

また、当機構の各病院の電子カルテデータから構成されるデータベースNCDAを構築し、次世代医療基盤法に基づく大規模医療情報データベースへのデータ提供に協力しています。また、厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードにNCDAに基づく情報を提供し、国が入院から宿泊・自宅療養への移行や後方支援病院への転院について目安を設けることなどにも貢献してまいりました。

教育研修事業では、様々な診療機能を有する国立病院機構の病院ネットワークを活用し、医師の臨床研修プログラムや看護職員能力開発プログラム、薬剤師能力開発プログラムなどメディカルスタッフのキャリア支援を行っています。これにより、医療の高度化・多様化に伴う高度な専門性に対応するとともに、患者様の目線に立ち、安全で良質な医療を提供できるよう、質の高い医療従事者の育成に努めています。

また、国の危機管理対策の一環として、地域の医療機関や介護・障害福祉分野等の関係者を対象として、地域の実情に応じた感染症対応にかかる研修を実施し、地域における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に貢献してまいりました。

当機構は2024(令和6)年度から始まる第5期中期計画における更なる飛躍を見据え、医療の高度化・複雑化に対応するためのスキルミックスによるチーム医療の提供、特定看護師の養成などを行い、医師の業務に係るタスク・シフティング、タスク・シェアリングを踏まえた医師の働き方改革をはじめ、新興感染症対策が加わった第8次医療計画や地域医療構想、医療DX等への対応について、着実に進めております。

これらの取組を実施していくために必要となる経営基盤の安定化、財政基盤の堅陣化を図るとともに、引き続き通報制度の運用や倫理研修の実施によりコンプライアンスの徹底を図り、国民の皆さまに信頼される組織を目指してまいります。

そして、我が国の医療の向上に貢献し、患者さんをはじめとする地域の方々に一層信頼され、愛され、職員の一人ひとりが誇りを持って働ける国立病院機構を更に発展させていくため、質の高い医療の提供とその基盤となる経営改善に取り組む所存です。

今後とも、国立病院機構への皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。